

織金網の基本 Woven Wire Cloth Terminology

織金網は国際規格としてISO9044:1990(Industrial woven wire cloth - Technical requirements and testing)に、国内規格としてJISG3555(織金網 Woven Wire Cloth)及びJISG3556(工業用織金網 Industrial Woven Wire Cloth)に定義され、標準化が進んでいます。

メッシュ - Mesh

網目の大きさを表す単位を"メッシュ"といいます。
25.4mm(1inch)の一辺にある網目の数を表しています。

線径 - Wire diameter

線の直径です。
開き目の値およびメッシュの値は線径により変化します。

開き目 - Aperture width

線と線の間を"開き目"といいます。
網目の空間の大きさを表しています。

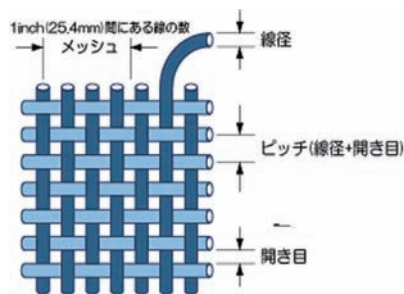
ピッチ - Pitch

線と線の芯-芯間の長さを"ピッチ"といいます。
ピッチ長 = 線径 + 開き目 で表します。

空間率 - Open screening area

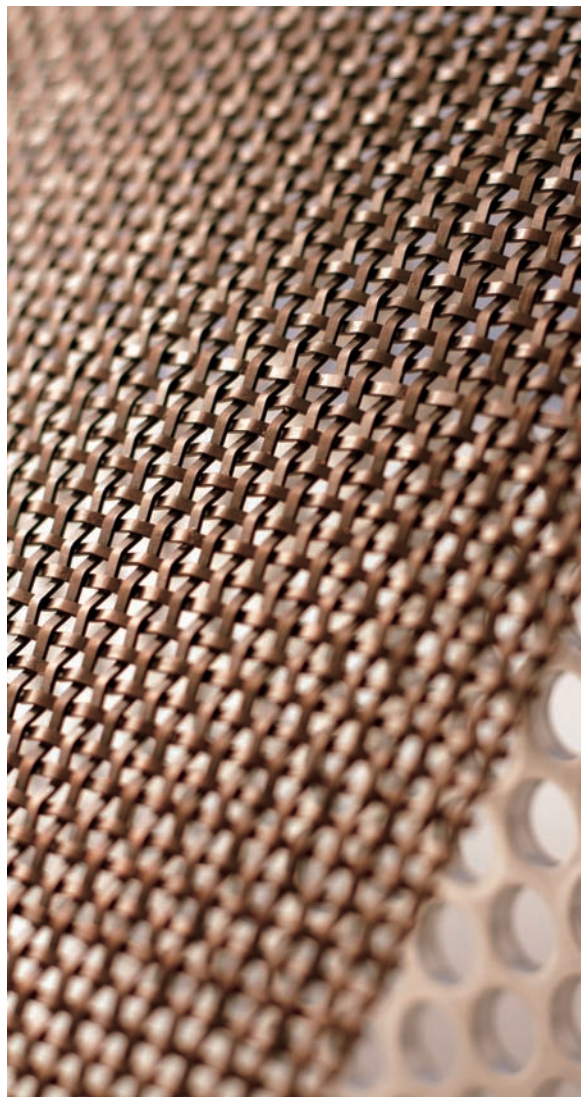
正面から見た場合の網目に対しての空間の割合を空間率(空隙率)といいます。

空間率(%) = 100 × (開き目 ÷ ピッチ)² で表します。



石川金網では線径1.6mmの太いものから、髪の毛より細い0.016mmのマイクロワイヤーまで様々な種類の材料の織り加工を行っています。

ロール、ピース、ストリップ、ディスク、ファブリック処理部品、フィルターまたはスクリーン・セクションなど、お客様にご要望に沿って、あらゆる形で提供します。



金網のご発注に必要な項目

数量

ピース数またはロール長さを指定してください。

形状

ピースの場合、製品の幅及び長さをお伝え下さい。
複雑な形状の場合は金網の様態を示す図面をご提供願います。

寸法

ロール発注の場合、余長を含めた必要長をご指定下さい。
標準ロールの長さは30mです。

精度

加工精度を特に求める場合は、許容誤差を指定して下さい。

材料

適切な使用のため、材料選定に際して下記の情報を提供願います。

- 最終的なスクリーンの用途(腐食に対する耐久性、食品衛生に関わる安全性など)
- 引き続き行われる処理(成形、溶接、表面処理など)
- 輸送及び保管の状況

開口

メッシュまたは開き目をご指定下さい。

織り

特に織り方の指定がない場合は平織となります。
目の細かいものは綾織になる場合があります。

加工

焼き入れ、メッキ、スポット溶接、フレーム取付など各種二次加工について承ります。

既に使用中の金網をサンプルとしてご提供頂ければ、当社で測定した上で製品をご提供致します。